

2022年3月期 第1四半期決算 連結業績概要

2021年8月5日

太陽誘電株式会社
経営企画本部長
佐瀬 克也

2022年3月期第1四半期 業績概要

- 売上高は838億円。スマートフォンなどの通信機器向けを中心に、前四半期比6%増収。
- 営業利益は151億円(同45%増)。値下がり抑制や為替影響により、期初の想定を上回った。
- 売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも、四半期ベースで過去最高を更新。

2022年3月期 業績予想

- 期初に発表した上期、通期の業績予想を上方修正。
- 通期業績予想は、売上高3,330億円(前期比11%増)、営業利益550億円(同35%増)と予想。

連結業績概要(前四半期比)

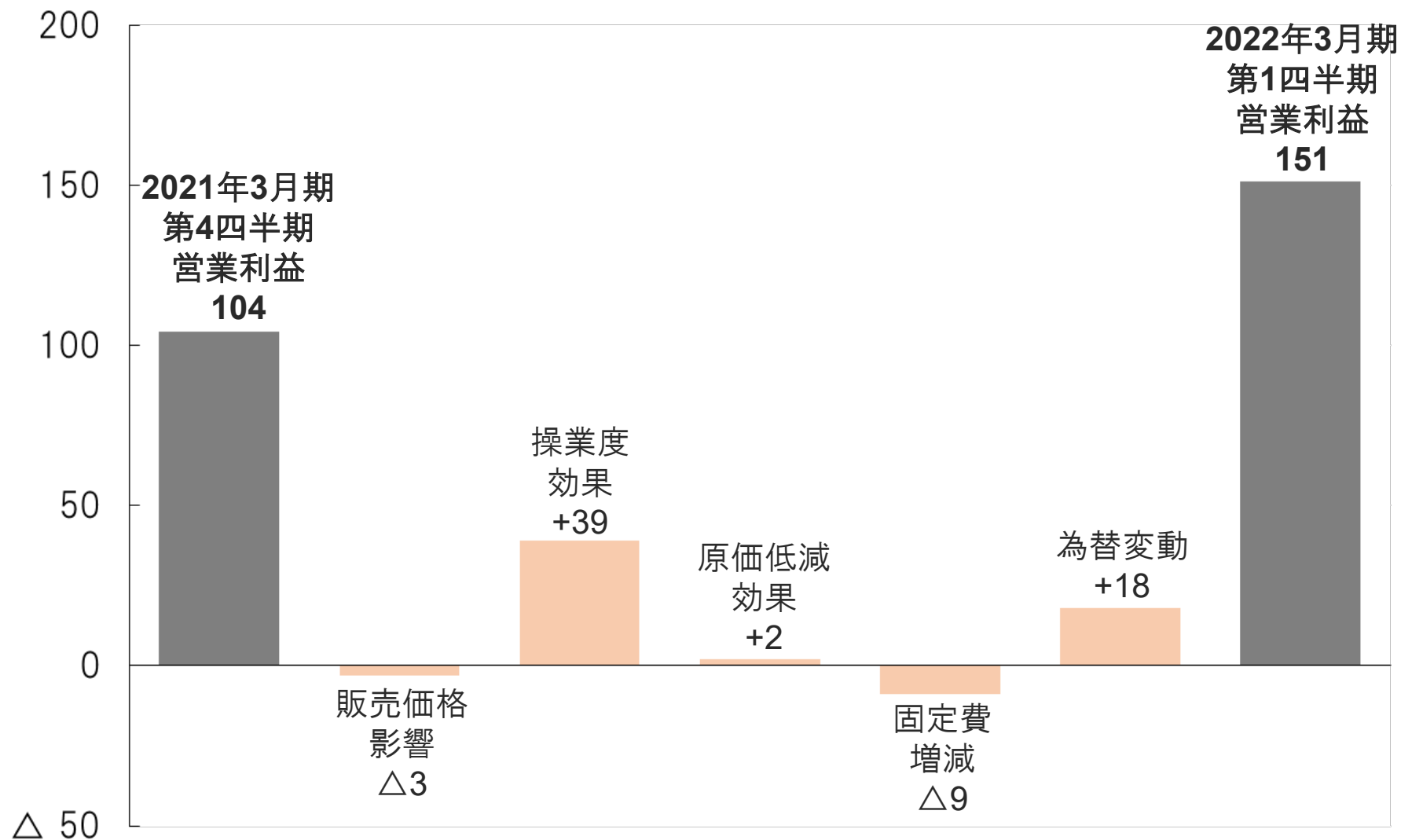
百万円	2021年3月期 第4四半期		2022年3月期 第1四半期		増減	
売上高	79,471	100.0%	83,836	100.0%	4,365	5.5%
営業利益	10,440	13.1%	15,147	18.1%	4,706	45.1%
経常利益	11,641	14.6%	15,174	18.1%	3,532	30.3%
親会社株主に 帰属する当期純利益	8,789	11.1%	12,969	15.5%	4,179	47.5%

対米ドル期中平均レート	104.31円	109.00円	4.69円円安
為替変動による影響額	売上高 +26億円、営業利益 +18億円 ※米ドル以外の通貨影響含む		

研究開発費	3,141	3,138	△2	△0.1%
設備投資額	14,541	7,595	△6,945	△47.8%
減価償却費	7,820	7,294	△526	△6.7%

營業利益增減要因(前四半期比)

(億円)

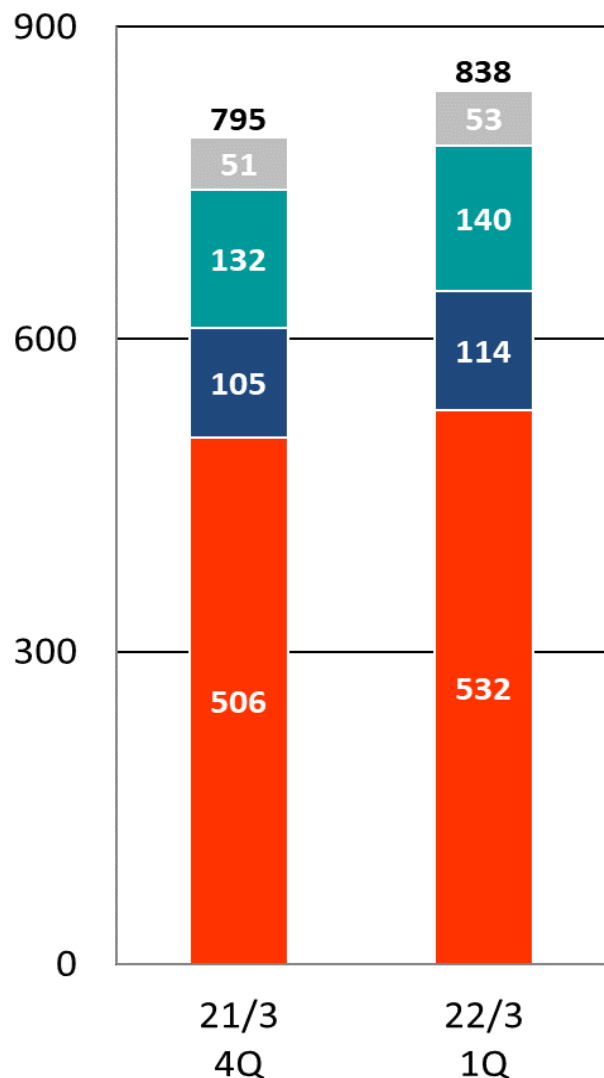


製品別売上高(前四半期比)

百万円	2021年3月期 第4四半期		2022年3月期 第1四半期		増減	
コンデンサ	50,630	63.7%	53,209	63.5%	2,578	5.1%
インダクタ	10,501	13.2%	11,386	13.6%	884	8.4%
複合デバイス	13,213	16.6%	13,977	16.7%	764	5.8%
その他	5,125	6.5%	5,263	6.3%	137	2.7%
合計	79,471	100.0%	83,836	100.0%	4,365	5.5%

製品別売上高(前四半期比)

(億円)



■ コンデンサ (前四半期比+5.1%)

スマートフォンなどの通信機器向けが増加。情報機器も好調。

■ インダクタ (前四半期比+8.4%)

タブレット端末などの情報機器向け、通信機器向け、情報インフラ・産業機器向けが増加。

■ 複合デバイス (前四半期比+5.8%)

スマートフォン向けの通信デバイス(FBAR/SAW)が増加。

■ その他 (前四半期比+2.7%)

自動車向けのアルミ電解コンデンサが増加。

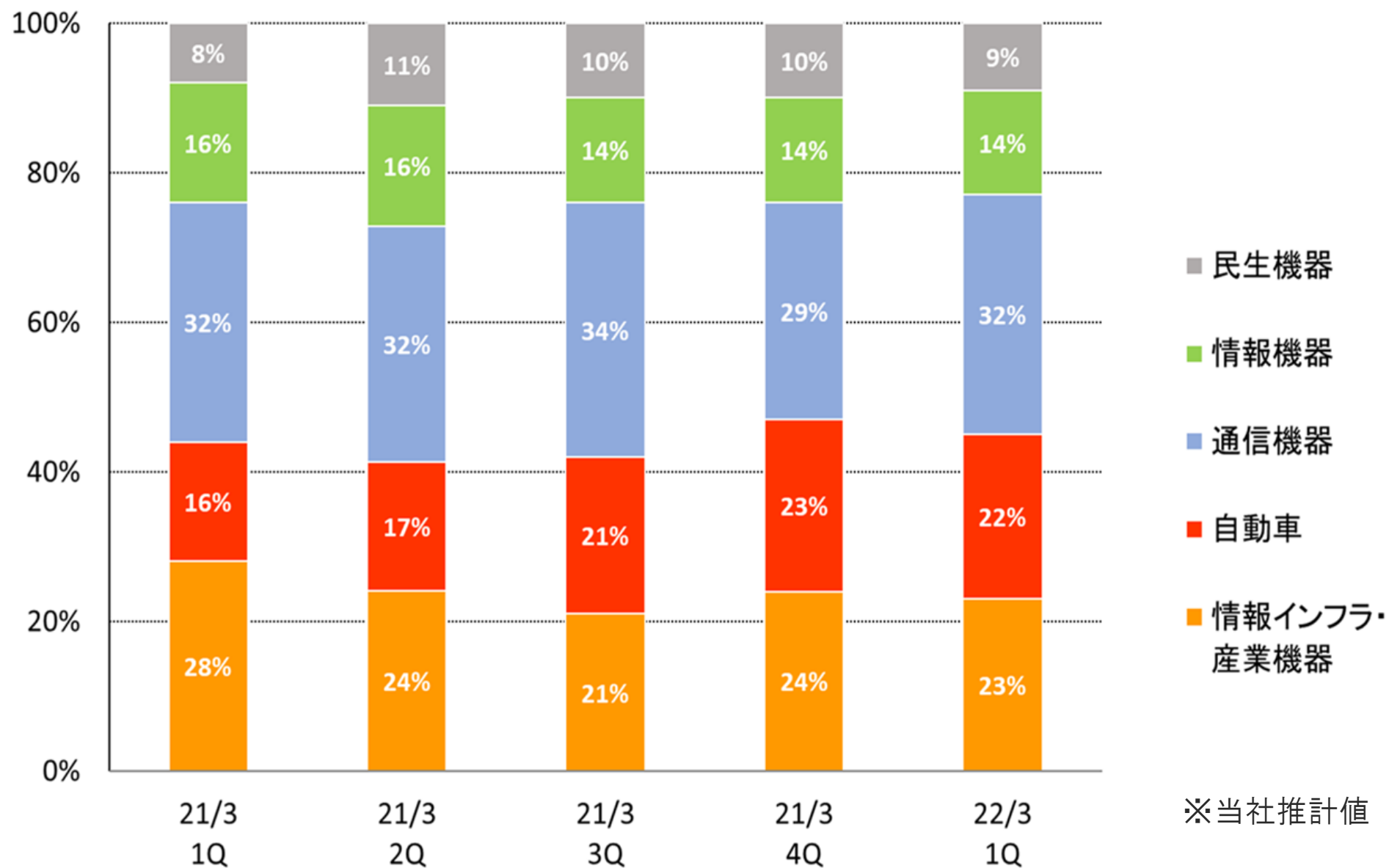
■ コンデンサ

■ インダクタ

■ 複合デバイス

■ その他

用途分野別売上構成



2022年3月期 連結業績予想

2022年3月期 連結業績予想(前回予想比)

百万円	2022年3月期 前回予想			2022年3月期 今回予想		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	170,000	158,000	328,000	175,000	158,000	333,000
営業利益	25,000	22,000	47,000	33,000	22,000	55,000
経常利益	23,500	21,500	45,000	33,000	21,500	54,500
親会社株主に 帰属する当期純利益	15,500	14,500	30,000	25,000	14,500	39,500
対米ドル期中平均レート	105.00円	105.00円	105.00円	109.00円	105.00円	107.00円
研究開発費	—	—	13,000	—	—	13,000
設備投資額	—	—	50,000	—	—	50,000
減価償却費	—	—	31,500	—	—	31,500

・5月に発表した上期、通期の業績予想を上方修正(下期は見直しを行っていない)。

2022年3月期 連結業績予想(前期比)

百万円	2021年3月期		2022年3月期 予想		増減	
売上高	300,920	100.0%	333,000	100.0%	32,080	10.7%
営業利益	40,766	13.5%	55,000	16.5%	14,234	34.9%
経常利益	41,247	13.7%	54,500	16.4%	13,253	32.1%
親会社株主に 帰属する当期純利益	28,615	9.5%	39,500	11.9%	10,885	38.0%
対米ドル期中平均レート	105.97円		107.00円		1.03円円安	
研究開発費	12,550		13,000		450	3.6%
設備投資額	49,699		50,000		301	0.6%
減価償却費	29,256		31,500		2,244	7.7%

・5月に発表した上期、通期の業績予想を上方修正(下期は見直しを行っていない)。

2022年3月期 製品別売上高予想(前回予想比)

百万円	2022年3月期 前回予想			2022年3月期 今回予想		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
コンデンサ	111,000	107,000	218,000	114,500	107,000	221,500
インダクタ	21,500	20,500	42,000	24,000	20,500	44,500
複合デバイス	27,500	21,500	49,000	26,000	21,500	47,500
その他	10,000	9,000	19,000	10,500	9,000	19,500
合計	170,000	158,000	328,000	175,000	158,000	333,000

2022年3月期 製品別売上高予想(前期比)

百万円	2021年3月期		2022年3月期 予想		増減	
コンデンサ	195,198	64.9%	221,500	66.5%	26,302	13.5%
インダクタ	41,564	13.8%	44,500	13.4%	2,936	7.1%
複合デバイス	46,930	15.6%	47,500	14.3%	570	1.2%
その他	17,227	5.7%	19,500	5.9%	2,273	13.2%
合計	300,920	100.0%	333,000	100.0%	32,080	10.7%

補足資料

当社の事業活動への影響は軽微

販売・調達

顧客企業やサプライヤの生産動向、各機器の最終需要などを注視。

物流

一部で物流リードタイムの長期化や物流費の上昇などの影響が継続。代替便や代替ルートによる輸送で対応。

生産

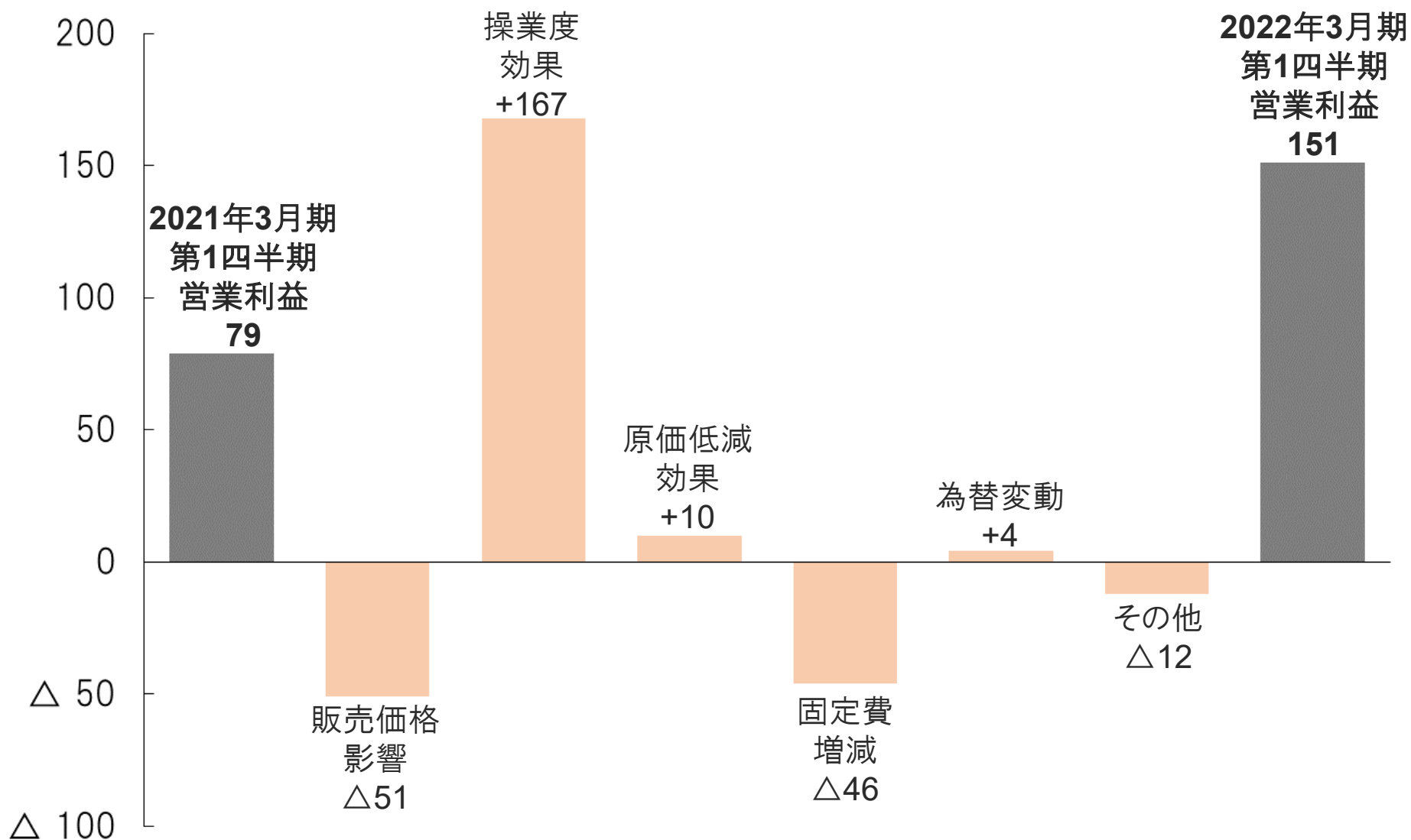
マレーシアでの感染拡大、行政当局による活動制限令により、6月に同国内の生産子会社で稼働が制限された。現在は、ほぼ通常稼働に回復。

連結業績概要(前年同期比)

百万円	2021年3月期 第1四半期		2022年3月期 第1四半期		増減	
売上高	60,493	100.0%	83,836	100.0%	23,343	38.6%
営業利益	7,923	13.1%	15,147	18.1%	7,223	91.2%
経常利益	7,371	12.2%	15,174	18.1%	7,802	105.8%
親会社株主に 帰属する当期純利益	4,541	7.5%	12,969	15.5%	8,427	185.6%
対米ドル期中平均レート	107.61円		109.00円		1.39円円安	
為替変動による影響額	売上高 +20億円、営業利益 +4億円 ※米ドル以外の通貨影響含む					
研究開発費	2,988		3,138		150	5.0%
設備投資額	17,886		7,595		△10,290	△57.5%
減価償却費	6,599		7,294		694	10.5%

営業利益増減要因(前年同期比)

(億円)

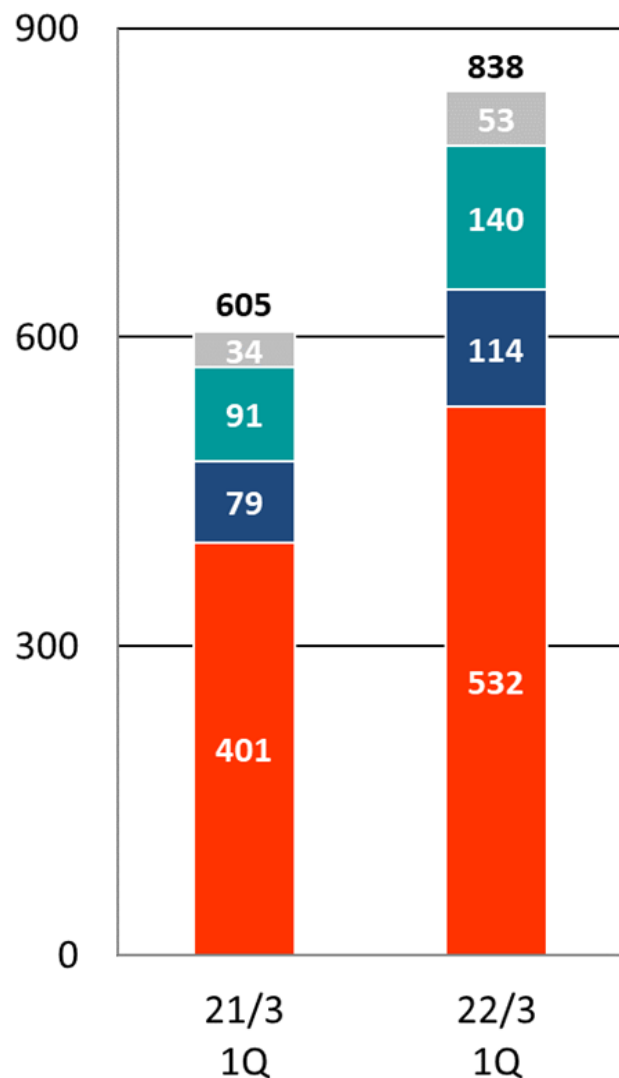


製品別売上高(前年同期比)

百万円	2021年3月期 第1四半期		2022年3月期 第1四半期		増減	
コンデンサ	40,075	66.2%	53,209	63.5%	13,133	32.8%
インダクタ	7,928	13.1%	11,386	13.6%	3,457	43.6%
複合デバイス	9,075	15.0%	13,977	16.7%	4,901	54.0%
その他	3,413	5.6%	5,263	6.3%	1,849	54.2%
合計	60,493	100.0%	83,836	100.0%	23,343	38.6%

製品別売上高(前年同期比)

(億円)



■ **コンデンサ** (前年同期比+32.8%)

自動車向けが大きく増加。民生機器向け、情報機器向け、通信機器向けも増加。

■ **インダクタ** (前年同期比+43.6%)

すべての機器向けで売上が増加。特に情報機器向け、自動車向けが大幅増。

■ **複合デバイス** (前年同期比+54.0%)

通信デバイス(FBAR/SAW)、各種モジュールが増加。

■ **その他** (前年同期比+54.2%)

自動車向けアルミ電解コンデンサが増加。

■ コンデンサ

■ インダクタ

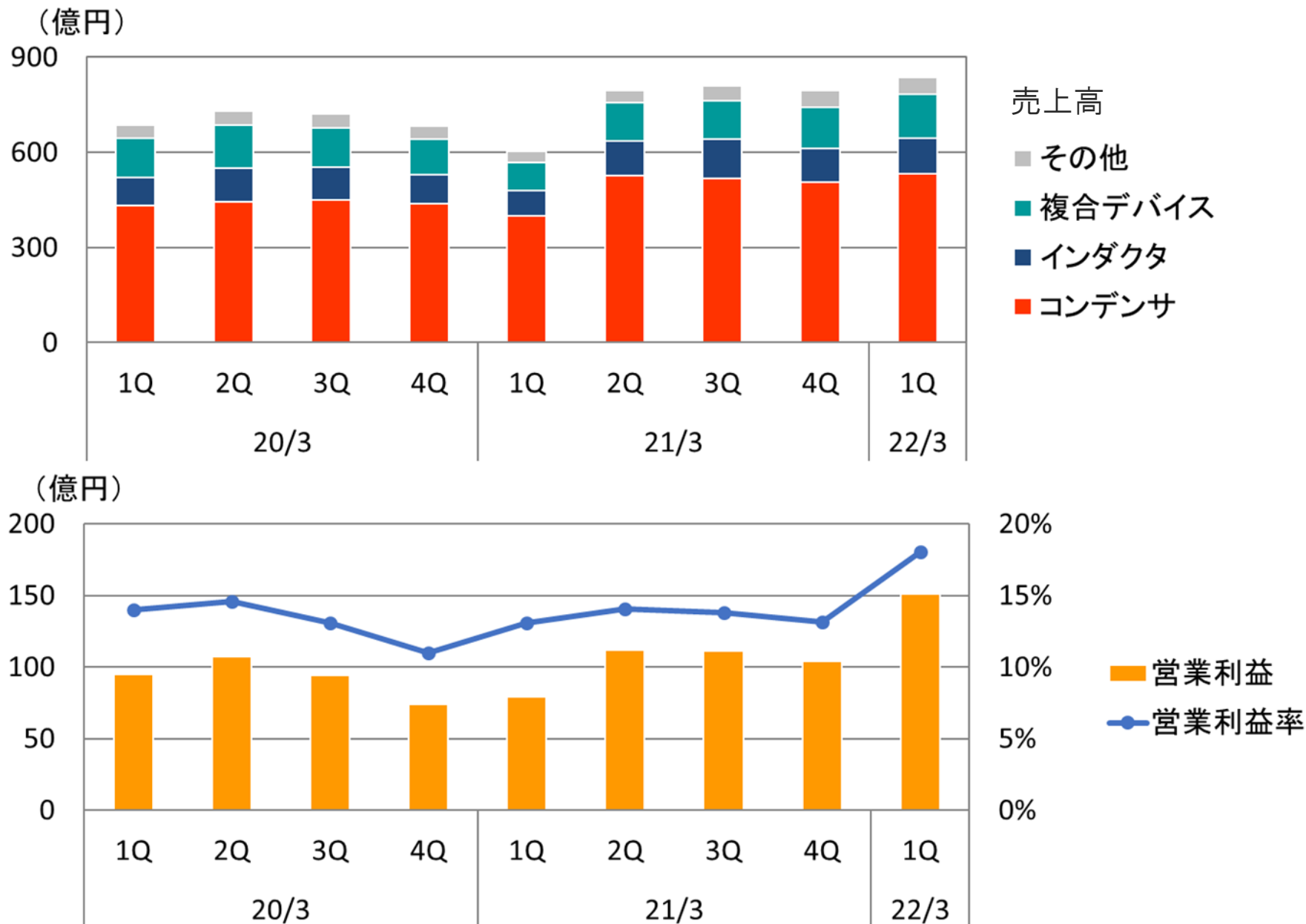
■ 複合デバイス

■ その他

連結業績推移(四半期)

百万円	2020年3月期				2021年3月期				2022年 3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上高	68,635	73,272	72,187	68,233	60,493	79,728	81,226	79,471	83,836
コンデンサ	43,338	44,473	44,907	43,738	40,075	52,596	51,895	50,630	53,209
インダクタ	8,633	10,742	10,303	9,090	7,928	10,903	12,230	10,501	11,386
複合デバイス	12,523	13,436	12,621	11,226	9,075	12,330	12,311	13,213	13,977
その他	4,139	4,620	4,354	4,178	3,413	3,899	4,788	5,125	5,263
営業利益	9,595	10,703	9,446	7,431	7,923	11,203	11,199	10,440	15,147
経常利益	8,846	10,330	9,152	6,835	7,371	10,812	11,422	11,641	15,174
親会社株主に 帰属する当期純利益	7,151	8,180	4,666	△1,975	4,541	6,900	8,383	8,789	12,969
対米ドル期中平均レート	110.95円	107.58円	108.17円	109.54円	107.61円	106.82円	105.15円	104.31円	109.00円

連結業績推移(四半期)

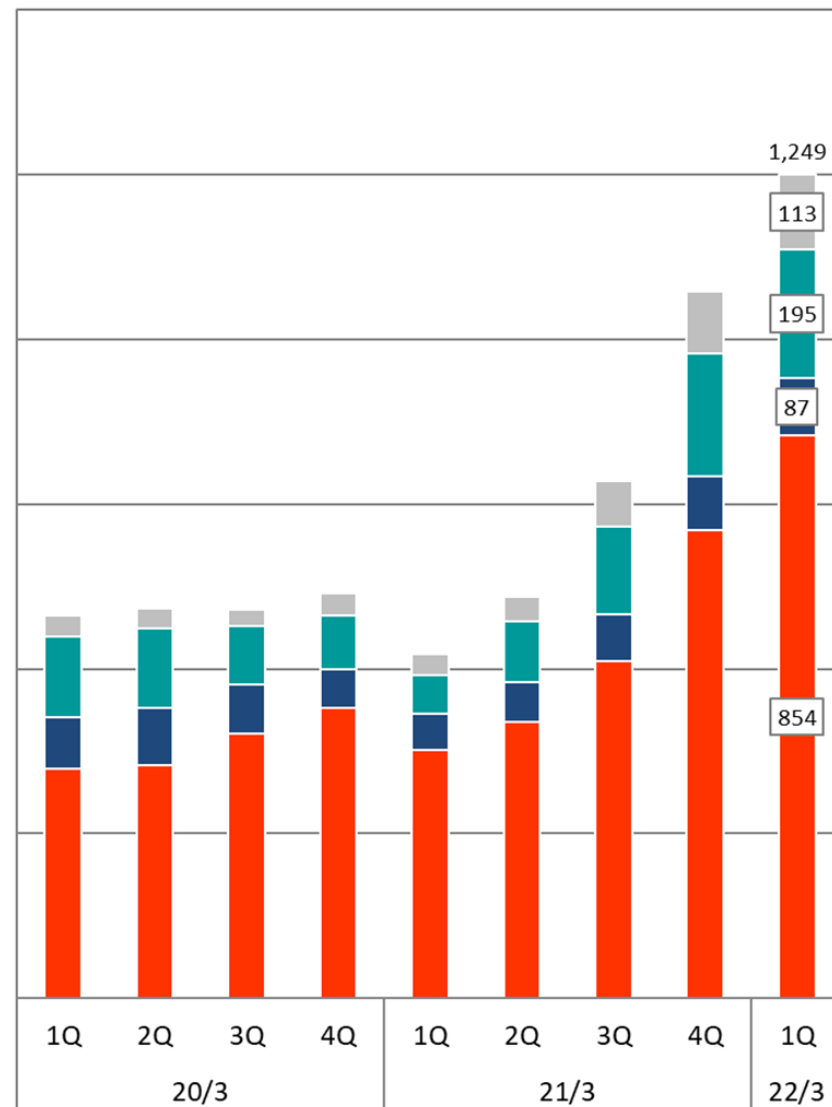
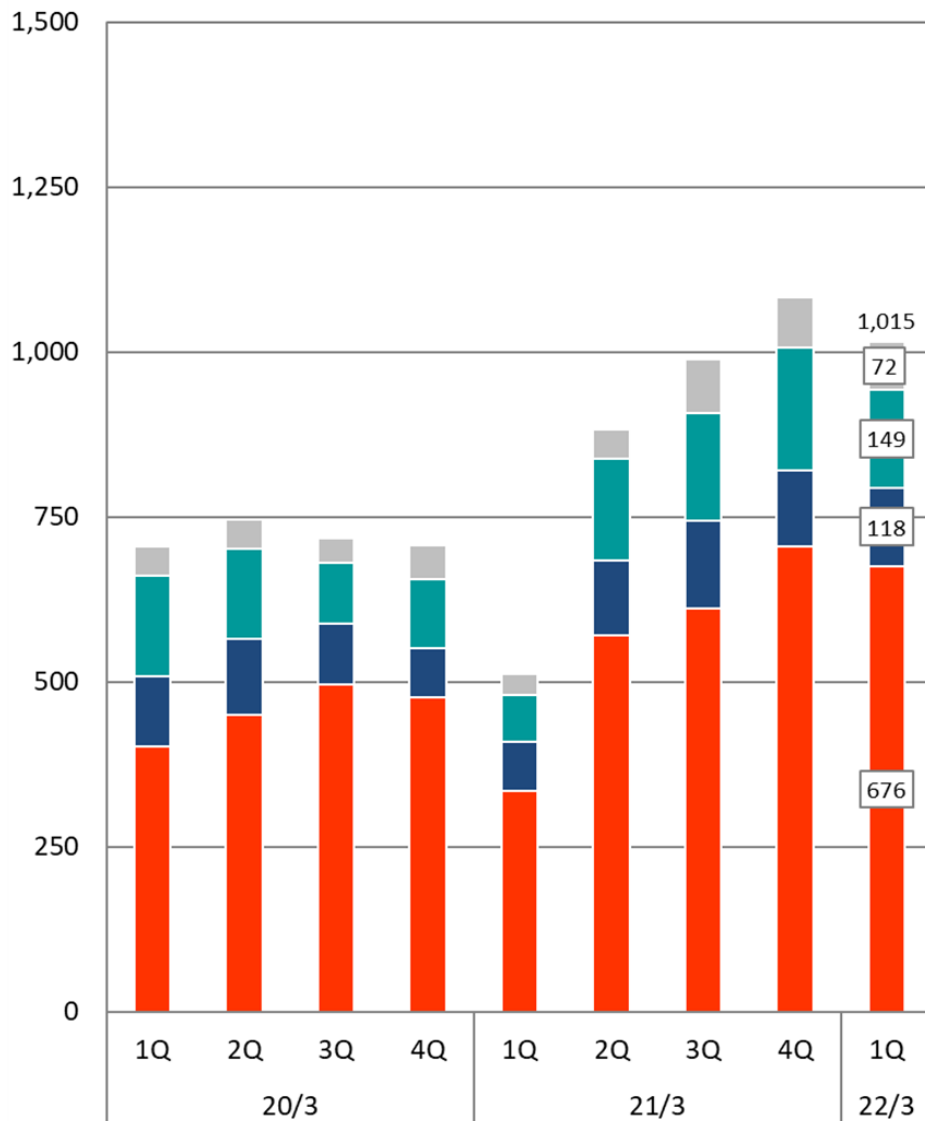


受注高・受注残高推移(四半期)

(億円)

受注高

受注残高



■ コンデンサ

■ インダクタ

■ 複合デバイス

■ その他

当資料に記載されている、当社（太陽誘電株式会社、および当社グループ）に関する計画、業績見通し、戦略、確信等のうち、将来の記述をはじめとする歴史的事実ではないものは、すべて現在、当社が入手している情報に基づいて行った予測、想定、認識等を基礎として記載しているものであり、その性質上、客観的に正確であるという保証、ならびに将来その通りに実現するという保証はありません。実際の業績は、数々の要素により、現状の見通し等とは大きく異なる結果となりえ、かつ、当社が事業活動の中心とするエレクトロニクス市場は変動性が激しいことから、当資料に全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。

TAIYO YUDEN